

Cente Technical Information

発行番号	001-0027	Rev	第2版	発行日	2010/02/03
題名	セーブキャッシュ、リフレッシュキャッシュ時に、FAT、ディレクトリ領域の排他処理が行なわれない問題について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver5.50～Cente FileSystem Ver5.63				
影響API	save_cache, refresh_cache				
関連資料	なし				

【詳細】

セーブキャッシュ、リフレッシュキャッシュ時の、FAT、ディレクトリ領域に対しての排他制御が不完全であったため、OSを実装した環境で複数タスクからAPIが同時実行される場合は、FAT、ディレクトリ領域に対しての排他処理が行なわれない場合がある。

【回避方法】

■運用での回避方法

以下のどちらか一方の条件を満たすことにより、運用で回避することが可能です。

- ・FAT及びディレクトリキャッシュを使用しない。
- ・複数タスクから、影響API同士(自身を含む)の同時実行及び影響APIとその他のAPIの同時実行を行なわない。

■プログラム修正による回避方法

fs_cache.c の以下の関数に修正が必要です。
ct_save_cache(), fs_save_cache(), ct_refresh_cache()

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上